



真宗講座で最終講義を終えた福田先生と受講された皆さん（順慶寺本堂にて）

# 順慶寺だより



印刷・発行 順慶寺  
2024年(令和6年)

## 1月号

VOL.363

### ◆◆ 三カ年の教導 ◆◆

毎月開催している真宗講座では、一貫したお話をいただくために、一講師連続三カ年の教導をお願いしている。今回の同朋大学副学長・福田琢先生からは、コロナによる二年間の休止を経て、五年間に亘って「お釈迦様の生涯と教え」を頂いた。

### ◇ 心静かに朝を迎える ◇

新年あけましておめでとうございます。

過ぎゆく令和五年は、アフターコロナの新たな動きが見られた一方、ウクライナ戦争、ガザ戦争などの人道上悲惨な戦争が繰り返され、地球温暖化による地球規模の災害や環境変化が顕著に見られた年でした。

新しく迎える令和六年は、素晴らしい年になるようにしたいと思うのは私たち全ての願いです。しかし、そうした思いがかえって欲を増やし、苦を積み上げることになるのなら元も子ありません。

令和六年最初に頂く、釈尊の言葉は、『ダンマパダ』より、

「愚かに、心乱れて  
百年生きるよりは  
賢く、心静かに

一日生きるほうがいい」(第百十一偈)

この話は、釈尊の弟子で、コンダニヤと呼ばれる長老の逸話から説かれたものです。長老は、釈尊から瞑想の道を与えられ、森に住

### 今月の釈尊の言葉



## 心乱れて百年生きるより 智慧を得て静かに 一日生きる方がいい

一日生きる方がいい

### ◆ダンマパダ(法句経) 第百十一偈より

夜、盗賊が盗んで来たものを置いたが、夜明けになって、行者の頭の上に置いたと気付く。



### 若院のテーマカット NO.56



もう盗みません

み①阿羅漢の境地に至ったと言われています。ある時、コンダニヤ長者は、阿羅漢の境地に達したことを釈尊に報告するために、森を離れて祇園精舎の釈尊のところへ向かいました。途中で、疲れて岩の上に座り、静かに座禅しているうちに夜更けとなりました。そこへ、大勢の盗賊たちが、街を荒らし逃げて来て、長老の頭と気付かずに盗品を載せ、眠りにつきました。明け方、盗賊たちが目を覚ますと、人間の頭に盗品を載せたことがわかり、慌てて逃げ出しますが、長者は、「恐れることはありません。私は出家者です」と落ち着いて諭します。すると

盗人たちは、観念して弟子となることを申し出ました。その後、長者は釈尊に盗人のことを知らせ、盗人たちは釈尊のもとで出家したといひます。心静かな長者のひと言が、盗人たちの心を入れ替えさせました。

◇ブツブツ言うならお念仏◇

平成十六年に順慶寺で厳修した、蓮如上人五百回御遠忌法要でテーマにしたのは、「二期のたしなみ」という言葉でした。

この言葉は、『蓮如上人御一代記聞書』に、「一度のちがいが、一期のちがいはなり。一度のたしなみが、一期のたしなみなり。そのゆえは、そのままのちがわれば、一期のちがいはなるによりてなり。」(第六十七節)とあるところからとられたものでし

た。

私たちは掛け替えのない一瞬一瞬を生きていますが、毎日ワガママを言い、多くのご縁になかなか感謝できませぬ。自分を中心にするために、本当は出遇はずだった、大切なひと言を聞かず、大切なご縁を失ったり、本当の意味を知らずに貶して行くこともありま

還・阿羅漢の四段階を出す、その頂点が阿羅漢。

②【蓮如上人御代記聞書】

主として第八代宗主蓮如上人の御一代における法語や訓誡および上人の行動などを収録し、さらに蓮如・実如両上人に關係する人々の言動も記録されたもの。すべて箇条書きになっ

正月は、昔から、年神さまを迎えるための大事なこととされて、正月前には、大掃除をして、しめ縄をして、鏡餅を供えるのが一般的な日本の風習です。しかし、正月には仏さまにも鏡餅を上げます。



お正月には鏡餅を飾ります。お寺でもお餅をついてお供えしますが神様と一緒になんですか？



正月に鏡餅を飾ることは、意味は分からないけど知っている人が多いと思います。

古来日本では、米には、ケ(藪)の力が具わっているとしてい

ます。ケが枯れると「ケガレ」の状態となるので、米の力を大切にできませぬ。米の力で、日常を保っているという考えです。

このケとハレの変わり目を「ケチメ」とも言い、このケジメをしっかりと

仏教では、仏さまを綺麗に飾り、ケジメのお餅をあげて、家族揃って仏壇にお詣りして新年を迎えます。

《第四十五回 八万の法蔵》

御文の五帖目二通の冒頭は、を知らない人は愚か者である、

「それ、八万の法蔵をしる」という意味です。この御文は日々、よく拝読を愚者とす」とあります。識ばかり蓄えていないか、と自分自身に問い返されているように感じる御文です。

お寺とともに

「今年こそ」



毎年、年が改まって新年を迎える、

「今年の目標」

をたててしまおうのですが、これまで何一つその目標を達成したことがありません。三日坊主にもならぬほど、何かをしているうちに、こころ新たな思いもどこかにいつてしま

ならば、そんな目標などたてなければいいのですが、こんな怠け者でも何かはじめてみようと思わせるのが新年の力です。

お寺でも大晦日の晩には皆さんとお詣りをして新年を迎え、行く年に感謝して来る年に思いを馳せ

そんなこんなで、まずは身の丈にあったこと。ちなみに今回は、「人並みにスマホの操作が出来る」が目標です。家族に迷惑をかけるに、何とか自力で操作できるようにしたいです。



若院の成長日記 Growth Diary



1月 寺カフェ寄席



2月 ハスの手入れ



4月 蓮師会で三年分の追弔会



5月～6月 境内整備



一年間大変お世話になりました。皆さんののおかげで、アフターコロナの一年を充実して終えることができました。



7月 朝市 (泉田地区主催)



9月 祠堂法要で三年ぶりにお斎復活



10月 薄井秀夫先生公開講座



12月 福田先生最終講義



11月 報恩講での宇治谷先生の法話



12月 順慶寺子供会お茶会

◆幡谷先生講話集第一回配本 順慶寺で長らく講演して頂いた、大谷大学名誉教授・幡谷明先生の講演集の第一回配本(第一巻と第二巻)が、12月中旬から始まった。講話集は、七巻まであり、二冊ずつ刊行される予定。

◆真宗講座、福田氏最終講義 12月18日、順慶寺真宗講座の講師、同朋大学副学長・福田琢先生の最終講義が開催された。福田先生からは、令和元年からコロナ禍を挟んで五年間(実質は三年間)の講義を受けた。福田先生は、来年度から同朋大学学長に就任される予定。なお、次年度以降の真宗講座の講師は、次年度開始までに決定し、追ってアナウンスされる予定。

編集部短信

年の瀬になって、いつものように雪が降ってもおかしくないぐらいの寒さになりましたね。こんな日は、暖房の前からなかなか動くことができませぬ。何事もはじめの歩目が一番エネルギーを使います。(若)

年の瀬、恩師・幡谷明先生の講話集が発刊されました。私自身、同書の編集に参加させて頂いたので、この上もない喜びです。編集、先生が常々おっしゃっておられた言葉、絶え間なく先生の口から聞かれたお念仏が甦ってきて、先生がお戻りになられたかのような錯覚をしたこともあります。先生と生涯の一部分を過させて頂けたことが、今となっては、本当に幸せだったと感謝しています。(住)

編集雑記

- 12月度護寺会物故者
- 積徳院釋浄薫 12月4日寂 池田 薫(102)
- 今川東組 池田光様の父
- 迎雲院釋尼華映 12月5日寂 岡本エイ子(92)
- 安城市 岡本社司様の母
- 芳庭院釋尼妙靖 12月8日寂 加藤靖子(80)
- 刈谷市 加藤和彦様の母
- 承真院釋恒誉 12月15日寂 岡本恒男(84)
- 市場上組 岡本静香様の父
- 寛楽院釋佐誠 12月21日寂 松元佐津男(91)
- 名古屋市 松元秀樹様の父
- 5名の順慶寺護寺会員の 方が生前の役割を終えられ、浄土におかえりになりました。合掌





# 1月の主な行事予定

| 日  | 曜 | 行事内容                        | 掃除当番 |
|----|---|-----------------------------|------|
| 1  | 月 | 修正会(大晦日23:45~、順慶寺)          |      |
| 2  | 火 |                             |      |
| 3  | 水 |                             |      |
| 4  | 木 |                             |      |
| 5  | 金 |                             | 木-1  |
| 6  | 土 |                             |      |
| 7  | 日 | 新春・寺カフェ寄席(9:00~11:00、順慶寺本堂) |      |
| 8  | 月 | 今川西組お取越 <b>成人の日</b>         |      |
| 9  | 火 |                             |      |
| 10 | 水 | 今川東組お取越                     |      |
| 11 | 木 |                             |      |
| 12 | 金 |                             | 木-2  |
| 13 | 土 |                             |      |
| 14 | 日 |                             |      |
| 15 | 月 |                             |      |
| 16 | 火 |                             |      |
| 17 | 水 | 山ノ端組お取越                     |      |
| 18 | 木 |                             |      |
| 19 | 金 |                             | 木-3  |
| 20 | 土 |                             |      |
| 21 | 日 |                             |      |
| 22 | 月 |                             |      |
| 23 | 火 |                             |      |
| 24 | 水 |                             |      |
| 25 | 木 |                             |      |
| 26 | 金 |                             | 木-4  |
| 27 | 土 |                             |      |
| 28 | 日 | 宗祖聖人御命日(7:00、順慶寺本堂)         |      |
| 29 | 月 |                             |      |
| 30 | 火 |                             |      |
| 31 | 水 | 下高根・荒井地区お取越                 |      |

## 1月行事内容 詳細

### 修正会(年越し勤行)

12月31日(日) 23時45分  
 ~1月1日(月) 1時終了

順慶寺本堂・玄関にて

本年も大晦日から元旦にかけて、修正会(年越し勤行)を左記の日程の通り実施いたします。本年は、コロナ以前の形で制限をせずに実施します。

### 《修正会日程》12月31日(元旦)

23時15分 山門開扉

23時45分 本堂お勤め始め

24時15分 鐘楼除夜の鐘始め

24時30分 住職年頭挨拶

24時30分 眞役・総代長挨拶

24時30分 順次焼香(二十分間)

お屠蘇振る舞い

※お屠蘇の振る舞いは試飲カップにより実施します。お汁粉の接待は本年から再開する予定です。是非、ご家族そろって御参詣ください。またお勤めに参加された方には、お楽しみのお土産があります。

「寺カフェ」  
 1月7日(日)9~11時オープン  
 寺寄席(愛敬大落研)  
 持積亭再み足さん(落語)  
 持積亭城蜜さん(落語)  
 ★順慶寺・南落閣&東屋&本堂

※2月の寺カフェは冬休みです

## お知らせ

●OB主催バス旅行の報告について  
 さる10月30日に実施されました総代OB会主催遠州路バス旅行の会計報告ですが、12月末日以降に配布する予定です。集合写真ですが、一部映っていない人がありましたので、希望者のみ配布することとします。写真希望される方は、順慶寺まで申し出て下さい。なお、寺報の11月号には、小さく集合写真が載せて有ります。

### 本年もよろしくお願ひします



### じゅんこのときめき歳時記

## キンカン

みなさん、いよいよ令和六年も始まりますね。令和六年こそは、あちこちで起こっている戦争が収まるといういいです。

さて、冬になると、よく玄関先などに黄色いキンカンを見かけます。キンカンは、まるごと食べると、皮が甘くて中身が酸っぱいので、思い出すだけでも生唾がでてきます。キンカンには、ビタミンCやビタミンEなどが含まれているので、風邪予防や美容にもいいようです。

分類では、ミカン科キンカン属の常緑低木とされていて、形も蜜柑やオレンジの小さいもののようなので

ですが、皮が食べられるので、みかんなどとは同じ分類にはできないようです。  
 お節料理にキンカンの甘露煮を添えることもあるそうです。

### 金柑の

甘さとりと年迎ふ

鈴木真砂女

